

La Sportiva Cup 競技ルール

1.各 Division(カテゴリー)の競技タイムスケジュールで指定された時間内に課題（コース）をトライしていき、完登した課題数で順位を出します。好きなエリアに並んでトライします。

2.課題スタートには Division と番号が付いていて、各 Division で指定された番号の課題を登ります。

3.スタート条件はテープが張られたホールドに手足（手は手首より先、足は足首より先）の 4 点を置いた状態でスタートです。スタートは地面から 4 点がすべて離れたタイミングでカウントされます。スタートポジションをとるのに足を浮かせて失敗してしまった場合、1 トライとなり並びなおしになります。その他、条件付きの課題があった場合必ず取り付きに表示してあります。課題についての不明点は競技開始前にスタッフへお尋ねください。また、ハリボテにホールドがついており、そのホールドに直接 ZONE や TOP、スタートテープを印している場合は、ハリボテを保持しても有効となりません。印しているホールドを使用して有効となります。

4.完登は TOP の表記があるホールドを両手で保持した時に有効となります。

*必ずジャッジに完登の OK を確認してからお戻ください。ジャッジの確認が取れていない場合は、完登とみなされません。ゾーンポイント（課題の中間ポイント*Z と表記）はゾーンがついているホールドを保持した時のみ有効です。（タッチや振られ落ちの場合認められません。）ゾーンポイントには Z①と Z②があり、Z①を使わずに Z②を保持した場合は、Z①も保持したことになります。完登した場合は、Z①と Z②を保持したことになります。なお、保持についてはホールドの一部分を静止して指で触る状態をつくることができれば、保持とみなします。

5.選手には選手番号がふられており、選手番号のついたゼッケンを大会当日受付にて渡されます。競技中は必ずトライする課題を伝え、選手番号をジャッジに見せてからトライを開始して下さい。

課題の結果記入は、各エリアのジャッジが行います。

トライ後は必ずジャッジ結果を確認し、ジャッジに誤りがないかを確認してください。

6.リザルトへの抗議は、原則トライ直後にジャッジの結果を確認し、その場で抗議をおこなったものを有効とします。もしくは、競技終了後の 5 分間に対象の動画を提出いただいた場合に受け付けます。

それ以降の抗議は無効となります。

7.順位は完登数の多い順で決まります。完登数が同じ場合は Z②の数で順位をつけます。

さらに同着の場合は、Z①の数で順位をつけます。

8. 時間内の最終トライは認めます。

9. エリア間の境界線テープを越えて足を壁にスミアリングすることは OK ですが、境界線を越えて手や足でカンテ・凹角を使用することは禁止致します。また、壁の形状（カンテ、凹角）を使うことは OK ですが、壁の末端を使うことは禁止します。リップも指定された（テープの張られた部分）場所以外使用できません。ハリボテ（形・素材は様々）は、コースで使用しているカラーホールドと同一カラーの場合、またはコーステープが貼ってある場合のみ使用可能です。その他、取り付けに表示がない場合手足がふれることを禁止致します。デマケーションテープが貼ってある場所から、手足が出て壁に触れたり使用することは禁止です。*コースとデマケーションテープの色は異なります。大会当日ご確認ください。

10. トライしている課題以外のホールドを使ってはいけません。間違っ使用してしまったり触れてしまった場合、使用前のポジションに戻れたときは、競技をそのまま続行できます。4点支持できておらずスタート以外のホールドに進んでしまった場合はトライを中断して降りて並びなおしになります。

11. 競技前や競技中は、課題のスタートホールド以外は触ってはいけません。

12. クリーニングはジャッジに声をかけてブラッシングしてもらってください。
ご自身でブラッシングしたい場合はジャッジに声をかけてブラッシングできます。

13. 本戦出場獲得者人数は、当日出場（受付した）した選手数で計算されます。
詳しくは大会詳細より出場権獲得者数をご確認ください。

14. 壁のボルト穴を手で使用することは禁止といたします。

15. 競技中にホールドの破損又は回転などそのエリアが競技ストップしてしまった場合は、1回につき全体の競技時間を最大5分延長とさせていただきます。ホールド破損時にその課題をトライしていた本人を最優先で競技再開とさせていただきます。

16. ホールドが破損した場合、代わりのホールドをご用意いたします。
チーフセッターの判断の元、コースの変化がない適したホールドをご用意いたします。

17. 基本的には受付時間に間に合わなかった場合は、セッションに参加できませんが、
事前に遅れる旨を受付時間内に会場へ連絡いただいている場合のみ、途中参加可能です。